

## ＜事業報告 1＞

### 第5回外国語プレゼンテーションコンテスト

平成30年11月17日（土）に言語教育研究センター主催第5回外国語プレゼンテーションコンテストが文教スカイホールにて開催されました。今年度は、学内外から7名（学外3名）が発表者として参加し、教育・環境・社会問題など多様なテーマでプレゼンテーションが行われました。審査員からは毎回多くの質問が投げかけられ、質疑応答も含め充実した発表が続きました。

コンテストに加え、平和推進協会の築城昭平氏にお越しいただき、被爆体験について英語でご講話いただきました。参加者は、講話に熱心に耳を傾け、学生からは被爆当時に関する質問などが多数出ました。

プレゼンテーションや講話を通して、学生が自身の考えを他言語で発信し、議論することの意義を考える良い機会になりました。

また、昨年度に引き続き、学生主体のコンテスト運営への移行を意識し、司会進行や記録、会場係などを学生が行いました。自主性や創造性を発揮する場として、今後も学生の積極的な企画・運営参加を期待しています。



受賞者は以下の通りです。

- 言語教育研究センター長賞：  
長崎大学多文化社会学部 1 年 檜森友香子さん
- 奨励賞：  
長崎大学水産学部 2 年 徳永壮真さん（優秀賞）  
活水女子大学 3 年 香田 萌さん  
活水女子大学 3 年 加藤舞理さん



※ 応募要項、結果、受賞者の発表動画等は、言語教育研究センターホームページにて随時公開しています。＜<https://cls-nagasaki.jp>>

第 5 回外国語プレゼンテーションコンテスト  
実施責任者 隈上麻衣・奥田阿子